

江口浩司関係年譜

西暦	和暦	年齢	主な事柄
1927	昭和2年	0	東京神田鍛冶町で、作曲家江口夜詩の長男として生まれる。
1944	昭和19年	17	江田島の海軍兵学校（第76期生）に入校。
1945	昭和20年	18	父親に「作曲家になりたい」と告げ、ピアノ、音楽を猛勉強。
1947	昭和22年	20	武蔵野音楽大学作曲科に入学。
1951	昭和26年	24	服部正氏に作曲を師事。
1955	昭和30年	28	「さよならのビギン」作詞作曲（歌：松島詩子）でキングレコードからデビュー。
1957	昭和32年	30	「いのちの限り」（作詞：矢野亮・歌：大津美子）
1958	昭和33年	31	「街角のお嬢さん」（作詞：瀬尾巧・歌：松島詩子。「夜のささやき」作詞作曲（歌：松島詩子）
1959	昭和34年	32	キングレコード専属作曲家となる。
1961	昭和36年	34	「石狩川悲歌」（作詞：高橋掬太郎・歌：三橋美智也）
1962	昭和37年	35	「祇園夜曲」（作詞：藤間哲郎、歌：小宮恵子）。「忘れな草をあなたに」（作詞：木下龍太郎・歌：ヴォーチェ・アンジェリカ）発売。（後に梓みちよ、倍賞千恵子、菅原洋一他多くのアーティストが歌う）。「下町の太陽」（作詞：横井弘・歌：倍賞千恵子）。この曲で倍賞千恵子がレコード大賞新人賞受賞。
1963	昭和38年	36	「下町の太陽」映画化（監督：山田洋次）。「草の芽さん」（作詞：横井弘・歌：倍賞千恵子、ボニー・ジャックス）。「パパと歩こう」（作詞：横井弘・歌：倍賞千恵子）TBSテレビドラマ主題歌。「初恋の桂浜」（作詞：高橋掬太郎・歌：小宮恵子）。「かあさんの小径」（作詞：木下龍太郎・歌：小宮恵子）。倍賞千恵子が「下町の太陽」を第14回紅白歌合戦で歌唱。
1964	昭和39年	37	「サロマ湖の夜」（作詞：高橋掬太郎・歌：春日八郎）
1965	昭和40年	38	「相模湖ブルース」（作詞：熱海みつる・歌：ブルー・エコーズ）。「白い花散る十三夜」（作詞：服部鋭夫・歌：小宮恵子）。
1968	昭和43年	41	「はぐれ念仏」（作詞：寺内大吉・歌：三橋美智也）
1969	昭和44年	42	「さいはての歌」（作詞：木下龍太郎・歌：竹越ひろ子）。「浜でギターを弾いてたら」作詞作曲（歌：藤野ひろ子）第1回古賀賞受賞。「涙で星さえ見えないの」作詞作曲（歌：藤野ひろ子）
1970	昭和45年	43	「夕日に立つ女」（作詞：名村宏・歌：千葉真一）。「青い森の二人」（作詞：ヒロコ・ムトー・歌：ピンキーとキラーズ）。「雨」

西暦	和暦	年齢	主な事柄
			(作詞：阿久悠・歌：橘アンリ)。◎江口夜詩先生後援激励大会「上石津町音頭」「青少年歌」発表会に指揮者として出演。
1971	昭和 46 年	44	「忘れな草をあなたに」(シングル盤、歌：菅原洋一) 第 22 回 NHK 紅白歌合戦で歌唱。「この涙をあなたに」(作詞：ヒロコ・ムトー・歌：藤野ひろ子) 第 4 回古賀賞受賞。
1972	昭和 47 年	45	「生きる」(作詞：水紀亜美・歌：倍賞千恵子)。「グッドバイ・ゴーストタウン」(作詞：落合武司、歌：中村晃子)
1973	昭和 48 年	46	「千人風呂」(作詞：堀口大学、歌：ダークダックス) 第 7 回古賀賞受賞。
1974	昭和 49 年	47	「別れ色の海」作詞作曲 (歌：倍賞千恵子)
1975	昭和 50 年	48	◎上石津中学校開校。
1976	昭和 51 年	49	◎上石津中学校校歌制定 (作詞作曲)。校歌を機に「合唱」が上石津中学校の伝統となっている。この校歌はのちに作者編曲により全国でも珍しい混声四部合唱となり、現在は作者からの提案により斉唱に戻し歌われている。
1978	昭和 53 年	51	父江口夜詩死去。◎上石津町主催による江口夜詩追悼式に出席。
1979	昭和 54 年	52	◎上石津町で江口夜詩顕彰碑序幕式に出席。行進曲「少年時代」(演奏：新日本フィルハーモニー管弦楽団)
1980	昭和 55 年	53	◎上石津中学校校歌碑制定。舞踏組曲「二河白道」2 幕 6 場 (作：寺内大吉・月影会舞踏公演)
1982	昭和 57 年	55	◎かみいしづ緑の村公園オープン事業カラオケ大会に審査員として来園。「京都雨情」(作詞：秋田泰治・歌：大月みや子)
1983	昭和 58 年	56	◎西濃運輸(株)社歌制定 (作詞作曲) (初代社歌は江口夜詩作詩作曲)
1984	昭和 59 年	57	フリーの作曲家となる。◎上石津町合併 30 周年上石津町町民歌発表会。町民歌「ふるさとみどりの上石津」。(作詞：鈴木比呂志・歌：原田泉・コロムビア男声合唱団)。「新上石津音頭」(作詞：鈴木比呂志・歌：輝平順子・藤野ひろ子)。「旅愁の町よ上石津」(作詞：鈴木比呂志・歌：藤野ひろ子)。「牧田川恋唄」(作詞：鈴木比呂志・歌：輝平順子)。
1985	昭和 60 年	58	「故江口夜詩を偲び江口浩司を励ます会」開催 (東京)。交響組詩「伊勢物語」(作詞：鈴木比呂志、歌：原田泉・山崎岩男他・演奏：群馬交響楽団)
1986	昭和 61 年	59	◎第 5 回もんでこかみいしづ出演。(かみいしづ緑の村公園)。「旅立ちのメロディー」(作詞：杉野あきお・歌：杉田愛子) NHK 新ラジオ歌謡。
1987	昭和 62 年	60	「今は忘れて」(作詞：星野哲郎・歌：松島詩子)。◎第 6 回

西暦	和暦	年齢	主な事柄
			もんでこかみいしづ出演。
1988	昭和 63 年	61	◎岐阜中部未来博覧会上石津の日出演。◎大垣市市制 70 周年記念市民賛歌作曲。「君おぼえてるかい」（作詞：岩谷時子・歌：ボニージャックス・藤野ひろ子他）「水の都音頭」（作詞：岩谷時子・歌：ボニージャックス・藤野ひろ子他）
1988	平成元年	62	「ダンス・ダンス・ダンス」（作詞：岩谷時子・歌：藤野ひろ子）NHK 新ラジオ歌謡。合唱組曲「ぐんま三山賛歌」（作詞：鈴木比呂志・歌：原田泉・山崎岩男他）
1990	平成 2 年	63	「ただ今しあわせ」（作詞：岩谷時子・歌：中井貴一）NHK みんなの歌。◎三重用水打上調整池（水嶺湖）通水式。◎日本昭和音楽村ふるさとスペシャルステージ（NHK 衛星放送）開催。
1991	平成 3 年	64	「ボロ市の歌」（作詞：西原康子・歌：原田泉・山崎岩男）第 2 回せたがや歌の広場。「長良川想いはるかに」（作詞：角田雅子・歌：藤野ひろ子）
1993	平成 5 年	66	「幻灯（うつしえ）の町」（作詞：横井弘・歌：三橋美智也）。◎元上石津町長故桑原久富氏町葬に参列。追悼の歌「風の子守唄」（作詞作曲）を指揮。
1994	平成 6 年	67	◎日本昭和音楽村江口夜詩記念館オープン式典出席、記念コンサート出演。◎オリジナルビデオ「昭和音楽の歩いた道」上映開始。コメンテーターとして出演。◎海上自衛隊東京音楽隊「江口夜詩名作選」演奏会出演。◎昭和の音楽を回顧するシンポジウム出演。◎上石津・昭和音楽祭「江口夜詩の世界」開催（NHKBS2 地域イベントアワー中継収録）。◎西塔祐三とオルケスタ・ティピカパンパコンサートゲスト出演。◎FN 音楽館展示コーナー監修者富澤一誠氏を紹介。
1995	平成 7 年	68	◎FN 音楽館オープニング式典出席。組曲「しぐれる山」（作詞：江間章子・歌：ボニージャックス）
1996	平成 8 年	69	◎対談「江口夜詩と私の人生」出演。
1997	平成 9 年	70	「命の査証（ビザ）」杉原千畝顕彰の賦」（作詞：大原幸雄・歌：沼田秀美）
1998	平成 10 年	71	◎大垣市市制 80 周年記念管弦楽と合唱による市民賛歌作曲。「水と光の街」（作詞：岩谷時子）
1999	平成 11 年	72	著作権法百年記念特別功労者として文部大臣表彰を授ける。「別れたばかりの頃・・・」（作詞：新川和江歌：原田泉）第 10 回せたがや歌の広場
2000	平成 12 年	73	◎ウェルカム 21 事業「特別展記念館を訪ねて」で古賀政男音楽博物館や各地の記念館との提携に協力。「トーク&コンサート思い出と共に歌う日本の歌「時は移れど心に残る歌がある」

西暦	和暦	年齢	主な事柄
			出演。『21世紀を迎える上石津祝祭大合唱』出席。700人の大合唱「大地讃頌」「ふるさとみどりの上石津」「心のふるさと」オーケストラ譜を編曲。
2002	平成14年	75	「菜の花畑は」(作詞：小山肇美・歌：由紀さおり、安田祥子) 第6回サトウハチロー記念「おかあさんの詩全国コンクール」最優秀賞。◎上石津町の合唱団「コーラスとき」のために「しぐれる山」を女声三部に編曲。
2003	平成15年	76	◎江口夜詩生誕100年記念海上自衛隊東京音楽隊演奏会出演。◎江口夜詩生誕100年記念うたは緑のかみいしづ出演。◎日本昭和音楽村ピアノ購入をアドバイス。
2005	平成17年	78	◎岐阜県立大垣養老高等学校開校。校歌を作詞作曲。「うみ」(作詞：江口あかり・歌：川口京子)
2006	平成18年	79	◎上石津中学校を訪問し校歌、町民歌を指導。◎上石津町閉町式出席。町の音楽文化振興に多大な寄与を果たした業績に対して上石津町より感謝状が贈られる。式典で町民歌合唱を指揮。◎大垣市、墨俣町、上石津町合併式典出席。第48回「日本レコード大賞」功労賞受賞
2007	平成19年	80	◎昭和の日施行記念事業特別講演会「江口夜詩を語る対談編」出演。「星降る夜は」(作詞：萩原ひかる・歌：佐藤光政) 第17回せたがや歌の広場)
2008	平成20年	81	◎日本昭和音楽村合唱祭2008「昭和を歌い継ぐ」にスペシャルコメンテーターとして出演。自ら選曲した「日本の美しいうた」コーナーで全体合唱を指揮
2009	平成21年	82	◎日本昭和音楽村合唱祭2009「昭和を歌い継ぐ」にスペシャルコメンテーターとして出演を予定していたが、体調不良のため欠席。参加者に手紙でメッセージを告げ再会を約束する。
2010	平成22年	82	1月23日：東京都世田谷区の病院で死去。2月2日：東京都世田谷区の大吉寺で葬儀